町制施行 10 周年記念特集号

No. 121

2008（平成20）年

10

広報 めいわ

CONTENTS 目次

●町制施行 10 周年記念特集 ―― P 2 ～ P13
・心を一つに夢を育むまちづくり
・データで見る 10 年
・町民リポーター 10 年を振り返る
・10 周年記念作文入賞者
平成 19 年度決算報告 ―― P14 ～ P15
老人福祉大会 ほか ―― P16 ～ P17
公共施設をご利用ください ほか ―― P18 ～ P19
● Pick Up Meiwa ―― P20 ～ P21
● Photo Topics ―― P22 ～ P23
●教育委員会情報 ―― P24 ～ P25
●みんなの広場 ―― P26 ～ P27
● INFORMATION 掲示板 ―― P28 ～ P32

町制施行１０周年を祝う

町制施行 10 周年記念式典がふるさと産業文化館で行われ、江口ささら保存会の皆さんより勇壮なささら舞が披露されました。

■発行日　平成 20 年 10 月 10 日

◎メール配信＠めいわ

携帯電話やパソコンのメール機能を利用した、防犯・防災・緊急・町の情報の配信を行っています。登録は町ホームページ、または、右のＱＲコードから。

心を一つに 夢を育むまちづくり

町制施行10周年記念式典

盛大に行われた町制施行 10 周年記念式典

町では 10 月 5 日、町制施行 10 周年記念式典をふるさと産業文化館で開催し、町制施行 10 周年を祝いました。式典の開会前には、館林商工高等学校の生徒が作製した「明和町紹介ビデオ」の上映や式典終了後には江口のささら舞いなどが行われ、式典に花を添えました。

本町は、更なる飛躍を目指し平成10年10月に県下33番目の町として誕生し、今年で10年目を迎えました。

式典では、大澤群馬県知事をはじめ国会議員や県議会議員、関係機関代表など約５４０人を迎えて町制施行10周年を盛大に祝いました。恩田町長は式辞で「町制施行10年を契機に町民相互の、対話・行動・信頼を基本姿勢とする心を一つにした、町民一人ひとりが夢を育める元気なまちづくりへと決意を新たにするところです」とあいさつ。また、前町長ら自治功労者９人、町政功労者３人と小学４年生から募集した10周年記念作文「10年後のわたし（ぼく）と明和町」の入賞者10人を表彰するとともに、最優秀賞の金子由香里さん（東小学校の部）と内堀海玖さん（西小学校の部）が作文を朗読しました。

さらに、町民憲章を藤江教育長職務代理者と小学４年生10人で力強く唱和しました。その後多数の来賓のかたからの祝辞に続き、受賞者を代表して齋藤憲さんが「私たちは、本日の受賞を最大の誇りとし、この感激を忘れることなく、今後尚一層、明るく住みよい明和町になりますようご祈念申し上げます」と謝辞を述べました。

最後に岡安副議長の発声で万歳三唱を行い、町制施行10周年の祝福と今後の発展を祈りました。

町制施行 10 周年を祝い万歳三唱

受賞者

（敬称略）

自治功労者

□前明和町長
斎藤　憲（大　輪）

□前明和町助役
江原　勉（館林市）

□前明和町収入役
浦野　和夫（新　里）

□元明和町教育長
（故）築比地　榮（邑楽町）

表彰を受ける受賞者

□元明和町議会議長
松本　功（大　輪）
金子　竹雄（入ケ谷）

□元明和町区長会長（3年以上）
折原　常二（大佐貫）

□農業共済役員
蓮見　冨治（南大島）

□前保護司
渡邉　和夫（矢　島）

町政功労者

□教育文化・地方自治に寄与
大澤　新一（矢　島）
・公民館運営審議会委員10年
・元文化財保護調査委員3年
奈良　繁（中　谷）
・前区長6年
・元副区長2年
・国民健康保険運営協議会委員
2年6か月
砂賀　新一（斗合田）
・元消防団長6年
・元消防団副団長8年
・元消防団分団長2年
・前青少年育成補導推進員12年
・社会教育委員6年

町制施行10周年記念作文

【東小学校の部】
最優秀賞　金子由香里
優秀賞　田口　百香
佳　作　岡田　日音
佳　作　赤坂　佑典
佳　作　手嶋　一登

【西小学校の部】
最優秀賞　内堀　海玖
優秀賞　金子　泰士
佳　作　堀口　友希
佳　作　片島　瑠菜
佳　作　薗田　瑞穂

町民憲章を唱和する小学生の皆さん

明和町10周年記念展
～町出身等の著名人作品等～

町では、町制施行10周年を記念し、式典会場となったふるさと産業文化館に明和町出身や明和町に深く関係のある7著名人の記念展を開催しました。

記念展には、日本画家の恩田得寿さん、作曲家の利根一郎さん、写真家の野村誠一さん、レスリングの金子博さん・谷津嘉章さん・河合達夫さん、剣道の堀口清さんの作品や賞状、メダルなどが展示されました。

展示された作品などを見学する皆さん

10年間のあゆみ

平成10年
10月　町制施行記念式典（明和町誕生）
10月　町民憲章制定
10月　スポーツ振興都市宣言

平成11年
6月　三重県明和町と友好交流提携調印
6月　町交通安全に関する条例制定（県内初）
8月　第1回明和まつり開催
10月　町制施行モニュメント完成

平成12年
2月　川俣事件記念碑建立（事件発生100周年）
3月　明和保育園・明和幼稚園の合築園舎完成（県内初）
4月　東部・西部学童保育所開所
6月　子育て支援センター開設

平成13年
4月　広域路線バス運行開始
5月　明和第2工業団地事業スタート
6月　南大島浄水場配水塔完成
10月　社会福祉会館開館

写真で見る10年

10年間の町の出来事を写真で見てみましょう。

県内初の幼保合築園舎

平成12年3月、県内初の幼稚園・保育園合築園舎完成。後に「こども園」として幼保一元化を実現。

村から町へ「明和町誕生」

平成10年10月1日、県下33番目の町として明和町誕生。

ごみ袋の無料化

川俣事件記念碑

町制施行モニュメント

三重県明和町との友好交流提携

平成14年
- 3月　西小学校屋内運動場完成
- 4月　やじま公園完成
- 7月　明和町環境基本条例制定
- 11月　第1回明和町産業祭開催

平成15年
- 3月　東小学校屋内運動場
- 3月　東小学校水泳プール完成
- 10月　環境都市宣言
- 10月　町制施行5周年記念式典

平成16年
- 3月　明和町ポイ捨て及び犬のふん害の防止に関する条例制定
- 3月　環境ISO14001認証取得
- 3月　明和町環境基本計画策定
- 4月　公共下水道供用開始
- 6月　構造改革特別区域計画「子どもたちを地元産食材で育てる特区」認定
- 12月　安全で安心なまちづくりの推進に関する条例制定

平成17年
- 4月　役場新庁舎開庁
- 4月　指定管理者制度導入（民間へ委託）
- 4月　第5次明和町総合計画および明和町都市計画マスタープランスタート
- 4月　テレドーム（テレホンサービス）事業スタート
- 10月　明和誕生50周年記念式典

新昭和橋開通

平成18年3月、群馬県の玄関口となる新昭和橋が開通。アクセス向上により町のさらなる飛躍が期待されます。

明和町役場新庁舎

平成17年4月、役場新庁舎が開庁。町のシンボル「町民みんなの集う家」として環境にも配慮した庁舎です。

商工会と協働、にっさと公園東屋

梨ワイン「梨のほほ笑み」

明和分署新庁舎

中学校体育館

平成18年

3月　新昭和橋開通

4月　幼保一元化施設「こども園」スタート

5月　地域再生計画「明和町水辺環境再生計画」認定

7月　月曜日午後7時30まで役場業務を延長「ハートフル月曜日」スタート

7月　携帯メール（防犯防災情報等）配信スタート

12月　海洋センター100万人達成

平成19年

1月　川俣駅周辺整備協議スタート

3月　中学校体育館完成

3月　明和分署新庁舎開署

4月　「認定こども園」県内第1号認定

12月　梨ワイン「梨のほほ笑み」販売

平成20年

3月　にっさと公園完成

3月　地域活動支援センターの完成

4月　大輪地内工業団地事業スタート

7月　構造改革特別区域計画「明和町の特産物で作る果実酒特区」認定

8月　分別収集品数日本一（36種類）

10月　町制施行10周年記念式典

10年間を振り返る そして未来へ

明和町が誕生してから今年で10年を迎えました。一言に10年といっても、いろいろ様変わりしてきました。そこで、3人の町民リポーターがスポーツへの思い入れ、ごみ減量への取り組み、子育ての環境についてなど10年を振り返り、取材を通して考えてみました。

スポーツ振興都市宣言から10年

自分に合うスポーツを!!

町民リポーター
山田　雅万

一人1スポーツを宣言

平成10年10月1日町制が引かれ、同時に第3回村議会定例会でスポーツ振興都市宣言が議決されました。役場の駐車場の角に宣言が掲げてありますね。その条文を要約すると、町民一人1スポーツを生活に取り入れ健康で明るい家庭作りに、仲間をつくり友情・連帯の和を広げ明るい地域づくりに、また、体と心をきたえ、人間愛を育む明るい社会づくりに努めます。とあります。

スポーツは苦手だ、体を動かすのはおっくうだと思っている方もいると思います。自分の年齢や体力に応じて手軽に飛び込んで行けるスポーツを何か見つけることから始めては如何でしょうか。各地区に体育指導員の方もおりますし、相談すればきっと何か自分に適した運動が見つかるかも知れませんね。幸いにも、我が町には、体育館やプールそして運動公園等々整備の整った施設があります。これらを活用しない手はありませんね。さあ汗を流しましょう。

当時を振り返って

さて、ここで10年前に町ではどんなスポーツが流行っていたのでしょうか、また、どのような計画があったのか当時の（平成9年～19年）体育協会長の市村正男さんに当時を振り返ってお話を伺ってみました。

市村正男さん

当時のスポーツの主流というと男は野球、女はバレーボールで、春・秋2回の大会のみで盛り上がりも今ひとつだったそうです。これではますます衰退して行くのではと心配して、野球は誰でも気軽に参加できるソフトボールに移行させようと、マラソンソフトボール大会や近隣ソフトボール大会を立上げるなどして苦労したそうです。バレーボールについてはクラブチーム数を増やそうと尽力したが、選手が集まらずチーム数を増やすことができなく残念だったと話してくれました。当時の体育協会団体数は15、現在では17団体が活動しているそうです。

協会長として、苦労したことはと聞いてみると、あるスポーツが盛んになってくると、あるスポーツは衰退してゆく傾向にあったので、競技団体数を絶対に減らしてはならないとバックアップに奔走したのが一番の苦労だったそうです。しかし、ご苦労ばかりでなく嬉しかったことも語ってくれました。「今日の大会はとても良かったよ」と皆さんに喜んでいただいたときなどは苦労も疲れも一度に吹っ飛んだそうです。

体育協会の役目は何でしょうねとお聞きしてみましたところ、「個人の潜在意識を引き出すことですね、それにはいろいろなスポーツを体験することでしょう」と語ってくれました。また、「出来ることなら総合グランドが欲しいですね。利根川河川敷グランドは、台風などで増水するとしばらく使えなくなってしまうんです」と長年に亘る夢を話してくれました。

活躍したアスリート

平成10年当時、活躍していた町内のスポーツ選手を調べたところ、レスリングの川合達夫さん・陸上の森原昌代さんが全国規模で活躍しており、両選手とも群馬県スポーツ賞・群馬県体育協会スポーツ四賞・最優秀選手賞の栄に輝いておりました。

幸いにも森原さん（現姓桝田）に10年前に遡ってお話を聞くことができました。

日本ジュニア陸上・女子七種競技で見事優勝日本一に輝き、当時は高校生で勉強とスポーツの両立でご苦労なされたことと思います。「家族や両親の支えがあったからこそ、早朝から夜遅くまで厳しい練習に耐え競技にも没頭できたのだと思います」と、開口一番語ってくれました。中学から高校へと環境も変わり先輩との関係や記録が伸びずに悲しい思いをしたこともあったそうです。「記録が伸び始めると大会が待ち遠しく楽しみになりました。10年前ごろが私のピークだったのかも知れませんね。現在は子育て真っ最中でスポーツとは無縁ですが、いつかママさんバレーでもと思っています。将来は、子ども達にも陸上をやらせたいですね。そして、主人といっしょに子どもたちの〝追っかけ〟をしてみたいな」と夢を語っていただいた森原さんは、現在3人のお子様のママさんです。

桝田さんと3人の子どもたち

群馬県総合体育大会女子100 mハードル（敷島競技場）

これからの課題

さて、10年目の今年、体育協会長の武井英夫さんに現在の課題そして、これからの取り組みについてお話を聞いてみました。

武井英夫さん

「何とか町民の皆さんにスポーツを楽しんで頂こうと頑張っていますが、現実は厳しい状況ですね。例えば、ウォーキングにしても朝・夕と歩いている方が沢山いますね。しかし、町で大会を実施すると参加者が少ない。ある方に聞いてみたところ、町の大会は型にはめられてしまうので「イヤ」だと・・・」こんな答えが返ってきたそうです。「運営は大変ですが、今後、これらのことも考えて行かなければならない」とおっしゃっていました。

総合型地域スポーツクラブの創設

今年の4月から特定健診（メタボ検診）が義務化され、より一層町民の皆さんにメタボにならないためにスポーツを楽しみ、好きになって参加して頂く。そのために行政と一体になり真剣に取組んで行きたいと思っているそうです。

そして、今、総合型地域スポーツクラブの創設が全国で進められているそうで、これは人々が、身近な地域でスポーツに親しむことができる新しいタイプのスポーツクラブだそうです。

①初心者から高齢者まで（多世代）
②様々なスポーツを愛好する人々（多種目）
③初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる（多志向）

という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブで、全国で創設準備中を含め2768のクラブが創設され、群馬県でも23の市町村で設立されているそうです。

「明和町でも地域住民の手により総合型スポーツクラブを創設できればと思っており、その時には私もお手伝いをしたい」と力強く語ってくれました。

取材を終えて

初代会長さんから青春時代の一時期に燃えて活躍した選手、そして現会長さんまで、ありがとうございました。

皆さんスポーツの魅力に取り憑かれ、また、地域住民の皆さんのために粉骨砕身頑張っているのには頭の下がる思いでした。また、壮大な総合型地域スポーツクラブなど我が町でも立ち上がったら凄いなとワクワクです。

10年前に遡ってほんの一握りの取材でしたが、まだまだ沢山のお話や埋もれているエピソードがあったのではないかと反省しています。お忙しいなかご協力いただきましてありがとうございました。

最後に、私事で恐縮ですが、〝メタボ〟頭の痛い言葉です。何とかしなくちゃと思っていますが、これが発行されたころにはカラッと忘れちゃうかも・・・。

教室合同ウォーキング

ごみ減量化に取り組んだ10年

減量化は分別で!!

町民リポーター
野本　利一

ごみも財産・再利用で有価物

町になって10年。ごみ問題の移り変わりを辿ってみようと町の環境保健委員の会長の橋本勲さんにお話しを伺いました。

「ごみも財産ですね。取り扱いがよく、再利用できれば有価物です」開口一番、橋本さんは言います。当町にはごみ処理施設がなく、可燃ごみの処理を館林市に委託してきたことから、ごみを資源化するため住民や環境保健委員さんの協力を得て早くから分別収集に取り組んできたとのことです。

子どもの健やかな成長を考えた10年

未来を担う大切な宝!!

町民リポーター
有田　理恵

分別に対する意識の変化

今から10年前にさかのぼって広報めいわを調べてみました。（平成12年）4月号に、ごみの取り扱い方が新しくなることが書かれていました。平成12年4月からプラスチック製容器などを対象品目に加えています。容器包装リサイクル法が完全施行され、プラスチック製容器は家庭ごみに占める割合が他の品目に比べて高いことから、リサイクルによるごみ減量効果が期待されるため、分別収集を開始することになりました。その収集量は年々増加し、今では年間約16トン（19年度）を資源化しているそうです。ごみの分別に対する意識が皆さんに浸透してきたのでしょう。

17年1月からは、それまで年3回の収集だった粗大ごみ収集が民間委託により毎月1回の収集になりました。収集会場の混雑が緩和されスムーズな搬入ができるようになりました。18年4月からは、ごみ袋のチケット制が導入され一定量までは実質ごみ袋が無料になりました。そして、余ったチケットは年度末に再生トイレットペーパーなどのリサイクル製品との交換ができるようにしてごみ減量化を促しています。また、同時に雑紙の収集も始まりました。それまで燃えるごみとしていた商品の包装紙、ダイレクトメールやメモ紙などが資源として再利用されます。

19年4月からは、廃食用油、ペットボトルのふた、蛍光管、一升瓶・ビール瓶の収集が始まりました。これらもすべてリサイクルされます。

20年度からは、ごみ収集指定袋が、現在の袋（40リットル）よりも少し小さいサイズの袋（20リットル）を追加し、大小2種類になりました。これは、「ごみを分別して資源化することにより燃えるごみの量を減らせば小さい袋で間に合う」という住民の声や、現在の袋にごみをいっぱい入れると重くて持ち運びが大変である。という理由などで、少し小さな指定袋をもう一種類増やすことになったのです。橋本さんは「今後ともごみの持ち出しについてのマナーアップをさらに進め、ごみの減量化や資源化、そして町の環境美化に皆さんのご協力をお願いします。」と話していました。

橋本　勲さん

取材を終えて

私は取材させていただき特に感じたことは、日進月歩の世の中、行政、住民、企業が真剣に英知を働かせて子々孫々に至るまで花薫る美しいまちを守っていきたいという心は同じで安堵しました。「混ぜればごみ、分ければ資源」をモットーにして活動している人たちにさらに感謝の念を深くし、明和町の将来は明るいと思いました。

皆さんの協力で収集される資源ごみ

大きな一歩

子どもは、未来を担う大切な宝であり、社会を構成するために最も重要な人間の教育には、家庭・地域・町の連帯が大切ですね。明和村が町になり早や10年、我が町の子育て環境は、大きな前進をしました。

平成12年に、幼稚園、保育園は、建物の老朽化・子供の減少により、各3つの園を統合し、幼児教育や児童福祉の拠点として、全国でもめずらしい合築園舎を整備しました。園内は明るく開放的で、園庭

には芝があり裸足で走りまわっても安全です。

16年には地産地消・食育と合理的な運営を目指した構造改革特区の認定を受けて、幼稚園児・3歳以上の保育園児が同じ給食になった事や18年度に幼保の一元化を目指し「明和こども園」に名称を変え、全ての子どもたちに同じ教育や保育を提供出来るようになった事は、画期的な事でした。

子育て環境の変化

ここ10年の変化としては、核家族が進みまわりに相談できる人が少なくなったり情報が多すぎたりすることによって、過度な心配や社会のストレスから育児ノイローゼが増え全国的に事件が多発し社会問題にもなりました。

子育て支援センター

町では12年6月より、子育て支援センター事業を開始しました。子育て支援センターでは、サークル活動室を増設して、就学前の子育てをしている親の不安を解消するため、先生や子育て経験者のボランティアが話を聞いたり助言しています。特に強い不安を持つ親に対しては、カウンセリングの時間以外でも随時対応しているそうです。また、親同士の情報交換の場として親子のふれあいの大切さや楽しく子育てができるように有意義な時間を過ごす大切な場所になっています。

こども園の今

現在の支援センター利用者は、就学前の子育て相談のほか、子ども園に入園している兄弟姉妹の相談・家族の相談などにも利用し、円滑な人間関係の助けにもなっていると喜んでいるようです。サークルの活動では、先生が先に立つのではなく利用者が主となり、センターは、活動しやすいように安全な場所を提供して相談があればアドバイスしているということです。室井園長は「サークルのかたたちは、園の内外で一緒に遊んだりペーパークラフトをしたり、誕生会などをしたりと、とても積極的です」と話していました。

支援センターを利用したかたたちは、母親同士のコミュニケーションができているので、入園後も円滑に過ごせるという利点があるようです。センターが始まった当時のような雨天の時の遊び場的な発想から利用者の考えは大きく変化してきました。現在は、町の3・4・5歳児の90％が明和こども園に通園しており園児が増えたことにより、いろいろな人がいる分多くの体験ができるようになったそうです。

「先生方は、仲間を信頼すること、みんなで協力をする大切さを教える一方、個性を大切に伸ばしたい！と考え取り組んでいます。また、園は、子育てのしかたを学ぶチャンスを提供し、保護者は〝子どもにとって何が最も重要なのか？〟を見極めることが大切です」と園長は、おっしゃっていました。親もPTAの一員として子ども園に協力したい！と意識は高く教育熱心であるかたが多くなったそうです。

取材を終えて

子育て環境をより良くするために、改善や問題点として検討が必要である点としては、

①庭が広いという印象だが、園児の人数にすると手狭である。

②人数が多いため、遠足が一回で行けないので学年で分けている件。

③駐車場が少ないので不便を感じる方が多い。

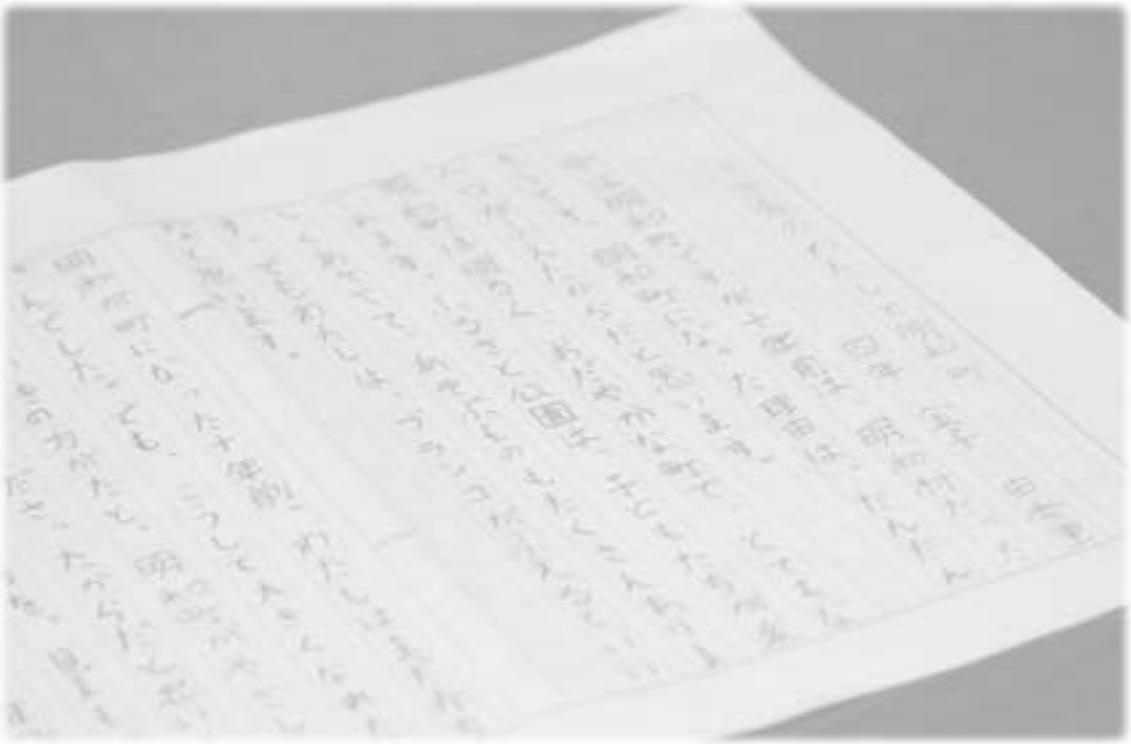
④担任を持っている先生でも正職員・パート扱いの差がある。

これらのことには疑問を感じました。

社会は、信じられない事件が頻発していますが、未来をつくる子ども達を守るためにも、親の悩みを解消し・子育て環境を整え、〝子育ては、楽しい!!〟と思える親への教育も支援センターの大きな役割と実感しました。私も支援センターのボランティアの一員ですが、これからも協力していきます。

明和こども園

10周年記念作文入賞者



町では、町制施行10周年にあたり、子どもたちの想像力を育むとともに今後の町政に役立てようと町制施行の年に生まれた子どもたち、東・西小学校4年生103人を対象に「10年後のわたし（ぼく）と明和町」をテーマに作文を募集しました。審査の結果、それぞれの小学校で最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作3点が決まりました。ここでは、最優秀賞および優秀賞に選ばれた作文をご紹介します。

（敬称略）

東小学校の部

●最優秀賞
金子由香里

●優秀賞
田口百香

●佳作
岡田日音
赤坂佑典
手嶋一登

西小学校の部

●最優秀賞
内堀海玖

●優秀賞
金子泰士

●佳作
堀口友希
片島瑠菜
薗田瑞穂

【東小学校の部】

最優秀賞
金子由香里さん

10年後のわたしと明和町

今は明和町ですが10年前は、明和村だったそうです。明和町になった理由は、だんだん人口がふえたからだと思います。

明和町は明るく、おだやかな町で、とてもなごめます。ふるさとの広場は、子どもたちが楽しくあそべて、あそぶものもたくさんあります。でもわたしは、ブランコがふえるといいなと思います。

明和が町になった10年前、わたしはまだ赤ちゃんでした。でも、こうして大きくなれたのは、ちいきの方がたと明和町がやさしく見まもっていてくださったからだと思います。これからも、わたしたちを見まもっていてください。そんな明和町の10年後は「明和市」になっているとわたしは思います。ふるさとの広場には、もっとあそび道具がたくさんふえているといいですね。明和図書館は、ちいきのみなさんやたてばやしの方がたも利用できるのでとてもいいと思います。

10年後は、わたしたち4年生は20才になり、社会にふみだす第一歩です。

わたしたちが大人になれば、明和町の人口はもっとふえ、おだやかで生活しやすい明和町になっているといいです。わたしのしょうらいの夢は、花屋さんです。なりたい理由は、おねえちゃんといっしょにお店をひらいて、お客さんにえがおになってもらいたいからです。明和町でしょうらいの夢がかなうといいな。いつも、ありがとう。わたしたちのふるさと、明和町。

優秀賞
田口　百香さん

10年後のわたしと明和町

私は、明和町にこんなお願いをしたいです。

10年後には、もっと遊具をふやしてもらって多くの子どもが楽しく遊べるようにしてほしいです。

また、色とりどりの花を植え、明和町を明るくしてほしいです。まえの明和町の役場は、すごく使いやすく、中にいる人も感じが良かったです。新しくたてた役場は、さらに使いやすくて中の部屋は、すごくおしゃれでした。散歩する道もあって、お花もきれいで、ふん水があり、見ためも中もきれいでした。

しょうぼうしょも新しくたて直され、すてきだなぁと思いました。しょうぼうしょの外のかべの色もすてきだと思いました。

さて、私の10年後は、もう19才です。

私の夢は、まだはっきりしていないけれど美容しになりたいと思っています。かなえばいいなぁ。またそのころには、今より明るい明和町になっているといいなと思います。

あと、道にゴミがないキレイな明和町にもなっていてほしいです。もっともっと大人も子どもも、平和にくらせる明和町になっていればと思います。

【西小学校の部】

最優秀賞
内堀　海玖さん

10年後のわたしと明和町

わたしは、明和町にすんでいます。明和西小学校の4年生で10さいです。わたしはバレエが大すきなのでいっしょけんめい練習をしています。じつは、明和町がわたしたちといっしょの10さいだったなんてしりませんでした。でもこの作文を書くまえに先生に、おしえてもらいました。すごくびっくりしました。

わたしは今の明和町が大すきです。なぜかと言うと、明和町には、しぜんがたくさんあったり、いろいろな食べ物があったり、生き物がたくさんいたりするからです。だから毎日がとっても楽しみですごくうれしいです。

わたしの将来の夢は、バレエが大すきなのとちいさい子が大すきなので、バレエの先生になりたいです。きっと将来の明和は、今の明和町よりもっとすみやすくなっていると思います。今の明和町よりもっとすみやすくなれるためにわたしができることは、いろいろな勉強をたくさんがんばったり、友達となかよくしたりすることです。そして、わたしは、明和町の中でバレエ教室をひらき、明和町のたくさんの子ども達をバレエで楽しませて、明和町に少しでもおんがえしをしたいです。

明和町はわたしのふるさとです。しぜんにめぐまれていてとってもゆたかな町です。わたしは、明和町がもっとゆたかになるよう願っています。わたしは明和町が大すきです。

優秀賞
金子　泰士くん

10年後のぼくと明和町

今ぼくがすんでいる明和町は、とってもしぜんが多いです。それに、とっても空気がおいしいです。ぼくは、そんな明和町をすごくすてきに思っています。

なにしろいちばん多いのが田んぼや畑です。ぼくはこの明和町のことについて、なんかいも、なんかいも思ったことがあります。それは「明和町ってとっても平和だなぁ」と思ったことです。だからぼくは、この明和町が大すきです。

ぼくは、自分で言うのもなんだけど、はっきり言って自分のことをやんちゃだと思っています。やんちゃですがその力をレスリングをならって生かしています。将来の自分は、たぶんレスリングせんしゅになっています。とっても明るい明和町でとってもすてきな成人しきをむかえ、とっても強いレスリングせん手になっていると思います。

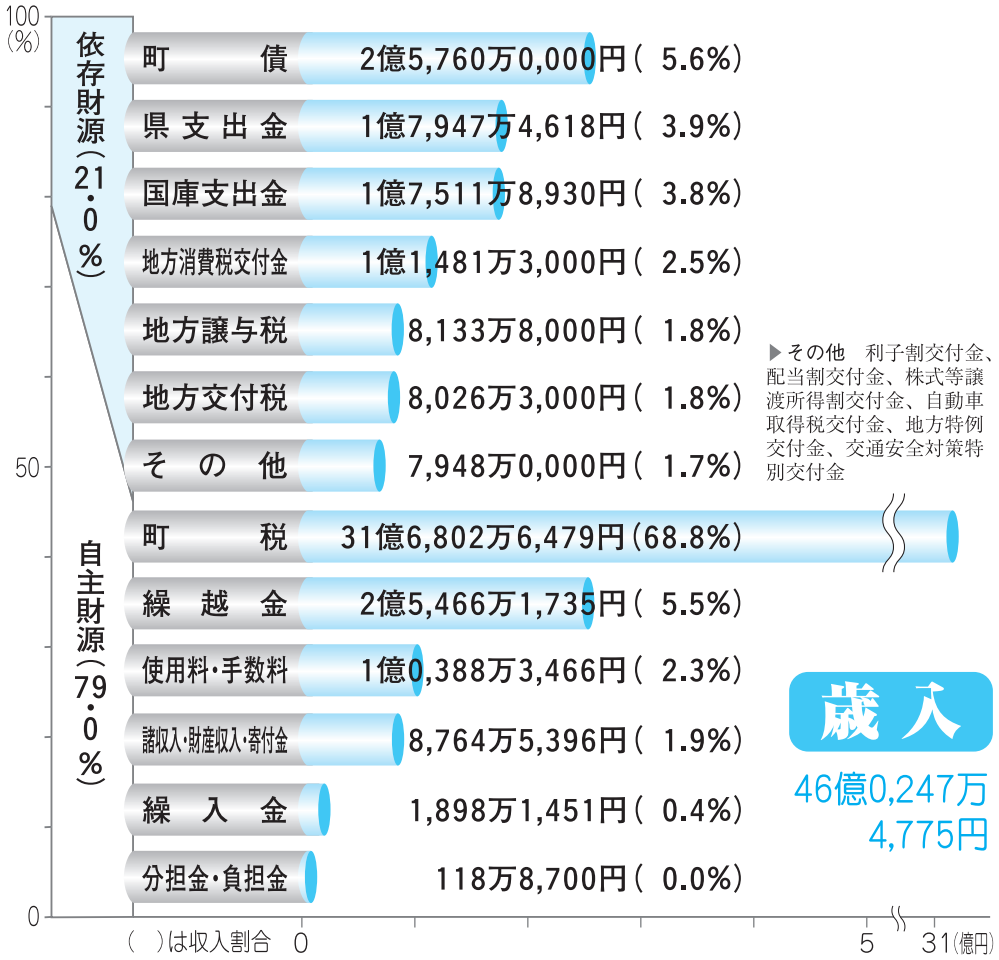
そして、しょうらい、そのすてきな明和町の中でオリンピックのレスリングせんしゅになっていると思います。

ぼくの大すきな明和町、この町にたいへんおせわになったので、ぼくのレスリングのかつやくで、すこしでも明和町のやくにたちたいと思っています。

平成19年度 決算報告

平成19年度一般会計の決算が9月18日の町議会定例会で認定されました。一般会計は、歳入額が46億247万4775円、歳出額が43億8408万9155円で差し引き2億1838万5620円の黒字決算となりました。

の状況



【歳入】

平成19年度一般会計収入額は、約46億円でした。このうち、町税は約31億6800万円で68・8%を占めています。次に多いのは町債で、町の事業を行うにあたっての借入金、約2億5800万円で5・6%を占めています。東西小学校の整備事業のために約9900万円、国から交付されるべき交付税が不足する為の借入金が1億5900万円です。

前年に比べ増減率の大きい地方譲与税は、国税と地方税の税率の見直しが行われたことにより、52・2%の減となりました。

地方交付税は、19年度に初めて普通交付税の不交付団体となり、特別交付税の収入のみとなったことから、55・3%の減となりました。これは、国が試算する町の行政運営に必要な経費を、国からの交付税に頼らず運営できるだけの収入があることによるもので、工業団地造成等により、町内企業等の税収が増加したことによるものです。

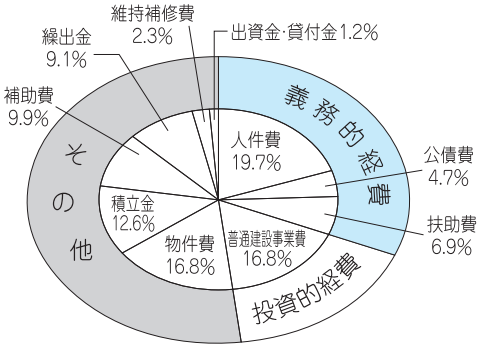
【歳出】

平成19年度の一般会計の支出額は約44億円でした。

総務費決算10億5400万円は職員人件費や庁舎等の施設管理費、電算委託料、基金積立等に使われました。このうち、将来に備えるための基金は約5億4400万円を積み立てることができました。

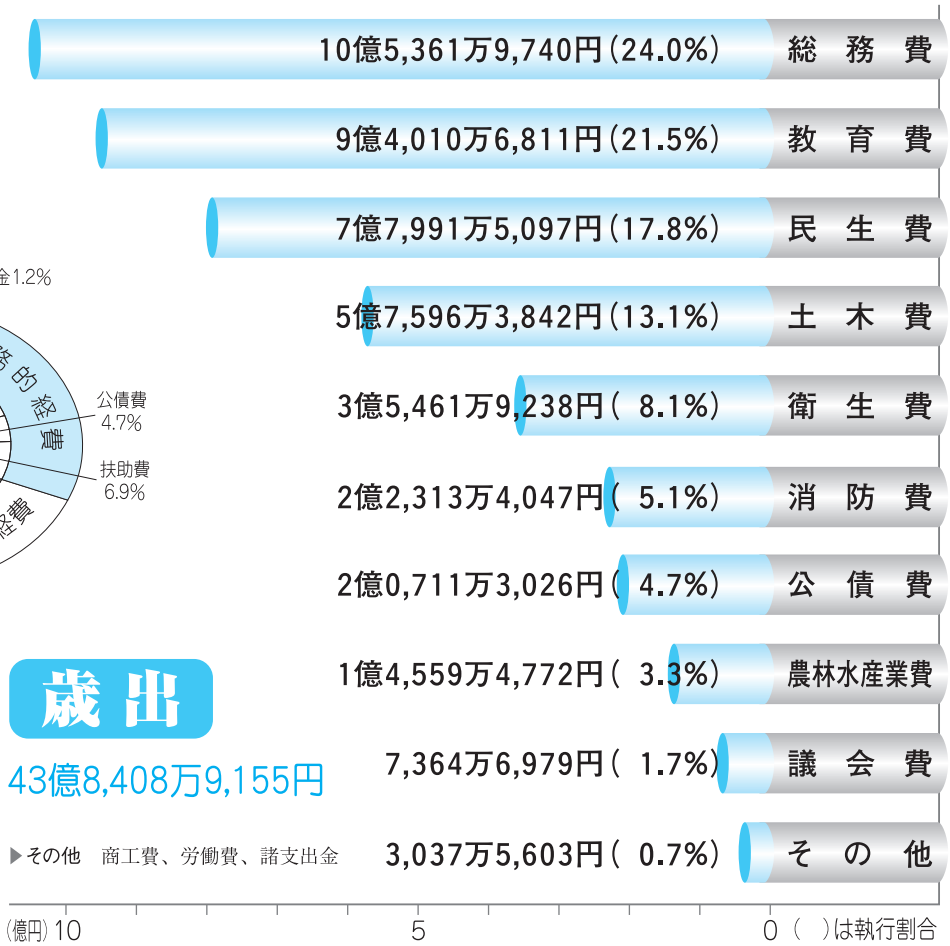
教育費約9億4000万円は、西小学校プール整備事業や東小学校・子ども園の校園庭整備、中学校の校舎外壁補修工事等の施設整備や、生涯学習事業等に使われました。民生費約7億8000万円は地域活動支援センター建設工事のほか社会福祉施設の運営や健康づくり事業等に使われました。他にも主な事業として、にっさと公園建設工事、華の里づくり支援事業、観光用梨ワイン委託事業、東部児童館跡地造成事業等を行い、予算に対する執行割合は95・7%となりました。

一　般　会　計



歳出

43億8,408万9,155円



▶その他　商工費、労働費、諸支出金

特　別　会　計　の　状　況

老人保健

歳　入　7億5,744万9,732円
歳　出　7億2,964万8,422円
差し引き　2,780万1,310円

老人保健は、お年寄りの健康を守るための事業です。歳出全体のほとんどを占める医療諸費の伸びは前年度に対して3.1%の減少となりました。

国民健康保険

歳　入　11億9,783万9,161円
歳　出　11億1,443万9,484円
差し引き　8,339万9,677円

国民健康保険は、町民の皆さんの健康を守る事業です。歳出全体の大部分を占める保険給付費の伸びは前年度に対して4.6%の増加となりました。

介護保険

歳　入　6億8,367万8,524円
歳　出　6億5,730万9,911円
差し引き　2,636万8,613円

介護サービスの保険給付は、40歳以上の保険料と公費によって支給されます。歳出全体の大部分を占める保険給付費の伸びは前年度に対して8.9%の増加となりました。

下水道事業

歳　入　9億3,656万629円
歳　出　8億8,814万1,554円
差し引き　4,841万9,075円

河川の水質保全と清潔で快適な生活環境を創るために、南大島・中谷・江口地区の一部で33件の枝線管渠（かんきょ）築造工事などを実施しました。

水道事業

◇収益的収支（税込み）
収　入　2億5,274万6,493円
支　出　2億3,918万2,308円
差し引き　1,356万4,185円
◇資本的収支（税込み）
収　入　6,205万9,000円
支　出　1億7,138万2,595円
差し引き　△1億932万3,595円
※資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

主な事業は、南大島浄水場ろ過器の改修、遠隔監視システムの更新、石綿セメント管の布設替え、公共下水道工事に伴う配水管の布設替えを実施するなど、給水の安定を図りました。

第5回老人福祉大会

末永くお幸せに

ダイヤモンド婚の皆さん

第5回老人福祉大会が9月12日、ふるさと産業文化館で開かれ、老人クラブ会員など関係者約300人が参加しました。この大会は、長年にわたり社会に貢献されたお年寄りを敬愛しその労をねぎらい、長寿をお祝いするとともに、広くお年寄りに対する正しい理解と福祉の増進を深めようと隔年で行われています。式では、恩田町長より老人扶養模範家庭の4世代以上同居の2家族および、ねたきり老人介護者2人をはじめ、結婚60周年を迎えた、ダイヤモンド婚者12組、50周年を迎えた金婚者20組に表彰状や慶祝状などを贈りました。

受賞者を代表して始澤重信さんは「この栄誉を傷つけることなく、ひたすら家庭の円満と地域の福祉向上発展のために微力ではありますが余生を尽くして参りたいと存じます」と謝辞を述べました。

なお、表彰および顕彰された皆さんは、次のとおりです。

（敬称略）

老人扶養模範家庭表彰

ねたきり老人等介護

松本　利一（須　賀）
門間キヨ子（大　輪）

4世代以上同居家族

薗部　邦彦（上江黒）
坂上　宜司（中　谷）

ダイヤモンド婚顕彰

多田正吉・アキ（上江黒）
新井富一・きみ（江　口）
田端武之烝・トヨ（田　島）
新井　清・ふみ（田　島）
岡安　榮・かず子（南大島）
久保口明・シゲ（南大島）
福地正章・トモ（南大島）
福田佐一郎・菊枝（梅　原）
始澤三郎・良子（梅　原）
佐藤松夫・ツル子（梅　原）
立川八五郎・ツヤ子（梅　原）
篠原代吉・ちい（須　賀）

金婚者顕彰

川﨑六太郎・なを（上江黒）
田村卯三郎・西（千津井）
今成隆宥・雪子（江　口）
本澤萬吉・幸子（南大島）
市村正男・きみ（新　里）
吉永福一・とし（梅　原）
吉永　茂・米子（梅　原）
始澤重信・絖子（梅　原）
奥澤信行・良子（梅　原）
藤倉玉治・時子（川　俣）
池田　勇・幸（須　賀）
江原清吉・敏子（須　賀）
駒宮政雄・あさ（大　輪）
荒木太郎・みつ江（大　輪）
柿沼良亮・千代子（大　輪）
泉田光一・千代子（矢　島）
石村倉一・たね（大佐貫）
小暮亀男・富子（大佐貫）
多田　勇・とめ（大佐貫）
早川己吉・いち（大佐貫）

謝辞を述べる始澤重信、絖子ご夫妻

町制施行10周年記念事業

NHKラジオ

「ふるさと自慢うた自慢」公開録音観覧者募集

NHKラジオ第1放送で放送している「ふるさと自慢うた自慢」の公開録音を行います。観覧ご希望のかたは、次のとおりお申し込みください。

□**日時**　12月5日(金)　▼開場　午後5時　▼開演　午後5時40分

□**場所**　ふるさと産業文化館

□**出演者**

ゲストは渥美二郎さん・伍代夏子さん、司会は中野純一アナウンサー

渥美二郎さん

伍代夏子さん

□**申込方法**　入場は無料ですが、入場整理券（1枚で2人まで入場可）が必要です。郵便往復はがきの往信用裏面と返信用表面に、郵便番号・住所・名前（往信用裏面には電話番号も）を明記してお申し込みください。（往復はがきの書き方を参考）応募者多数の場合は抽選となり、当選者に入場整理券をお送りします。（1歳以上のお子様から入場整理券が必要です）

※申し込みは、一人1枚に限ります。複数枚の応募は無効となります。

□**申込期限**　11月14日(金)必着

□**放送予定**

●第1部「ふるさと自慢うた自慢」　平成21年3月7日(土)　午後9時5分

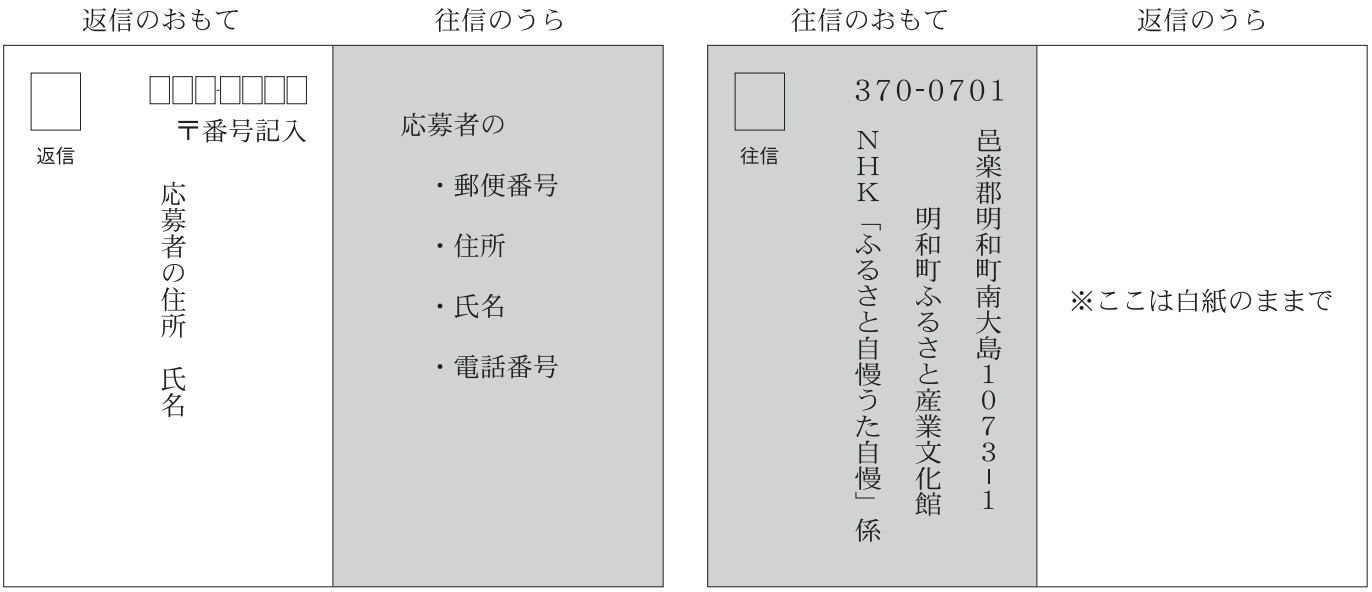
●第2部「ふるさと自慢コンサート」　平成21年3月14日(土)　午後9時5分

□**主催**　明和町・NHK前橋放送局

※応募いただいた情報は、抽選結果の連絡に使用します。なお、NHKでは、番組やイベントご案内、受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

詳しくは、NHK前橋放送局（☎027・251・1712）、または、ふるさと産業文化館（☎84・5555）へ。

申込方法（往復はがきの書き方）



選挙に行こう！

新聞報道等により、近々公示が予定されている衆議院議員選挙について、9月30日時点で予定している事項をお知らせいたします。選挙は、現在厳しい社会経済情勢の中において、我が国の針路に大きな影響を与える重要な選挙です。棄権や違反のないよう、みんなそろって責任ある一票を投票しましょう。

◇投票できるかた

20歳以上で、基準日から引き続き3か月以上、町の住民基本台帳に登録されているかた

◇投票時間

午前7時から午後8時

◇期日前投票

投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の予定があって投票に行けないかたは期日前投票を行うことができます。

期日前投票をされるかたは、受付期間中、入場券をご持参のうえ、役場にお越しください。なお、入場券が届いていない場合は、その旨を係員に申し出てください。

❍**期間**　選挙期日の公示の日の翌日から投票日の前日まで（最高裁判所裁判官国民審査は、審査の期日前7日から審査の期日の前日まで）

❍**時間**　午前8時30分～午後8時

❍**場所**　役場2階第5会議室（予定）

❍**持参するもの**　入場券

◇病院等での不在者投票

県選挙管理委員会の指定した病院などに入院しているかたは、病院で不在者投票ができます。

病院長などへ申し出てください。

◇郵便投票

①身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受け、障害の程度が定められた基準に該当するかた

②介護保険被保険者証に要介護状態区分が要介護5と記載されているかた

※郵便等投票するかたは「郵便等投票証明書」が必要です。早めに手続きをしましょう。

◇投票所

投票所は、下表のとおりです。

【ご注意ください】

①解散総選挙決定後郵送する入場券に投票所名、期日前投票の期間等を記載しますので、ご確認ください

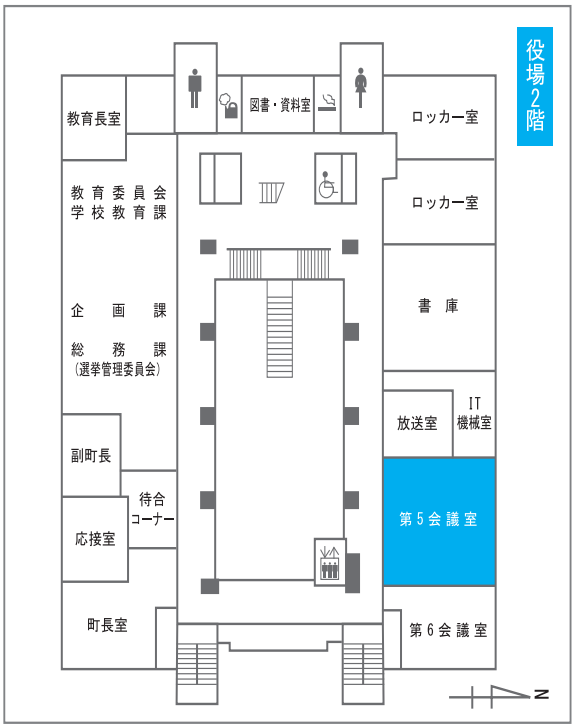
②入場券は、1枚のハガキにご家族4人までの入場券が郵送されますので、該当する入場券を切り取って投票所にお持ちください

※詳しくは、選挙管理委員会（総務課内）内線212へお問い合わせください。

各投票所（予定）

投票区名	投票区域	投票所
第1投票区	斗合田・下江黒	下江黒集荷所
第2投票区	上江黒・千津井・江口・田島	未定
第3投票区	新里・中谷・梅原	中央公民館講堂
第4投票区	南大島	南大島農構改善センター
第5投票区	大輪	大輪公民館
第6投票区	川俣・須賀	明和西小学校体育館
第7投票区	入ケ谷・矢島・大佐貫	大佐貫東光寺

期日前投票場所（予定）



公共施設をご利用ください

町では、町民のかたが住みよい環境のもと、明るく健康な生活ができるよう、施設の整備や運営を行っています。詳しくは、それぞれの申込先へお問い合わせください。

施　設　名	利用時間	休　館　日	使　用　料		申し込み
中央公民館	午前９時～午後９時 30 分	年末年始 （12／29～１／３）（臨時休館日）	有　料（減免措置有り）		中央公民館 TEL84 － 4491
ふるさと 産業文化館	午前９時～午後 10 時	毎週月曜日　年末年始 （12／28～１／４）（臨時休館日）	有　料（減免措置有り）		ふるさと産業文化館 TE84 － 5555
図　書　館	午前９時 30 分～午後６時 15 分	毎週月曜日　年末年始 （12／28～１／４）（臨時休館日）	無　料		図　書　館 TEL84 － 5555
社会体育館	午前９時～午後９時 30 分	毎週月曜日　年末年始 （12／29～１／３）（臨時休館日）	有　料（減免措置有り）		社会体育館 TEL84 － 4626
利根川総合運動場　野球場	通年 毎日午前６時～午後７時	－	無　料		
利根川総合運動場　ソフトボール場					
利根川総合運動場　サッカー場					
大輪公園　テニスコート	午前９時～午後９時	年末年始（12／29～１／３）	１面１時間当たり 400 円		
大輪公園　ソフトボール場	午前９時～午後９時	年末年始（12／29～１／３）	１面１時間当たり 1,000 円		
ふるさとの広場内 パークゴルフ場 9H　190M	午前９時～日没	月曜日（ただし予約すれば利用可能）	無　料		
小中学校体育施設 （校庭・体育館など）	学校教育および公的行事に支障のない時間帯（団体のみ）	年末年始（12／29～１／４）	無　料		
小中学校校庭 屋外夜間照明	同上	12 月～３月	無　料		
Ｂ＆Ｇ 海洋センター	午前 10 時～正午 午後１時～午後４時 午後５時～午後９時	毎週月曜日　年末年始 （12／28～１／４）（臨時休館日）	大　人	300 円	Ｂ＆Ｇ海洋センター TEL84 － 5511
			高校生	200 円	
			中学生以下	100 円	
			３歳未満	無料	
ふるさとの広場内 テニスコート	午前９時 30 分～午後９時	年末年始（12／29～１／３）	１面１時間当たり 400 円	照明設備使用の場合は、１面１時間当たり 800 円	
老人福祉センター	午前９時 00 分～午後４時	毎週月曜日 毎週第２・第４木曜日 国民の祝日（敬老の日以外） 年末年始（12／28～１／４） 休日が月曜日に場合翌日	町内居住者	町外居住者	老人福祉センター TEL84 － 4926
			60 歳以上　無料 60 歳未満　200 円	60 歳以上　無料 60 歳未満　200 円	
ゲートボール場	午前９時 00 分～午後４時	同上			

PickUp Meiwa

「広報めいわ」は、町のホームページでもご覧いただけます。
http://www.town.meiwa.gunma.jp/

健全化判断比率等の公表

総務課　内線212

平成20年4月より「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が一部施行され、毎年度、新しい財政指標（健全化判断比率および資金不足比率）を算定し、監査委員の審査を受け、その意見を付けて議会に報告するとともに、町民の皆さんに公表することが義務となりました。

明和町における平成19年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率を次のとおり公表します。

健全化判断比率等については、総務課へお問い合わせください。

■健全化判断比率（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	―	―	6.6	0.3
（早期健全化基準）	(15.0)	(20.0)	(25.0)	(350.0)

※実質赤字額または、連結実質赤字額がない場合および実質公債費比率または、将来負担比率が算定されない場合は「―」を表示します。

■資金不足比率（単位：％）

特別会計の名称	資金不足比率	備　　考
水道事業会計	―	令第17条第1号の規定により事業の規模を算定
下水道事業特別会計	―	令第17条第3号の規定により事業の規模を算定

※資金不足比率が算定されない場合は、「―」を表示します。
※「備考」欄には、資金不足比率の算定に用いた事業の規模について、次の例により注記します。
「令第17条第1（2、3、4）号（括弧書き）の規定により事業の規模を算定」

不要入れ歯の売上金一部を寄附

環境課　内線162

日本入れ歯リサイクル協会から役場庁舎と老人福祉センターで回収した不要入れ歯の売上金の一部6万9092円が町の社会福祉協議会に寄附されました。

寄附金は、不要入れ歯処理後の売上金から分析精製手数料金を差し引いた額の45％の額で日本ユニセフ協会にも同額が寄附されます。

寄附金は、町の社会福祉事業と日本ユニセフ協会を通して世界の子どもたちを救う活動に役立てられます。

皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

なお、入れ歯回収ボックスは、役場庁舎と老人福祉センターに設置してありますので、不要となった入れ歯がありましたら「ごみとして捨てない」で、町（日本入れ歯リサイクル協会）に寄附くださるようお願いいたします。

※詳しくは、環境課へお問い合わせください。

21年度 こども園園児募集

□**募集人数**　320人
□**入園資格**　町内に住所を有する児童
□**申込場所**　こども園
□**申込時間**　午前9時～午前11時30分、午後1時～午後5時
□**申込期限**　11月6日(木)
□**保育時間**

《短時間保育児童》
●**対象**　3歳児～就学前の児童
●**保育時間**　午前8時30分～午後2時
●**保育料**　定額9500円

《長時間保育児童》
●**対象**　0歳児～就学前の児童
●**保育時間**　午前8時30分～午後4時（早朝7時30分・延長午後6時30分の保育有り）
●**保育料**　階層別（町の規定）

※長時間保育を希望のかたは、保護者のいずれもが次のどれかに該当し、家庭で保育に欠けるかたです。
①昼間、家庭外で働いている
②現在は産休・育休などにより保育に欠けないが、

石塚教育長退任

9月30日、任期満了に伴い石塚一生教育長が退任されました。庁舎正面玄関前に集まった役場職員より花束が贈られ、温かい拍手の中慣れ親しんだ庁舎を後にしました。

長きにわたり、明和町発展のためにご尽力をいただき本当にありがとうございました。

第10回明和まつり 収入支出決算報告

明和まつりの収入支出決算書は次のとおりとなりました。皆さんのご協力ありがとうございました。

（単位：円）

□収入合計		**7,161,929**
前回繰越金		1,628,010
町補助金		3,000,000
寄附金		2,501,400
内訳	住民	1,061,400
	商工会員	821,000
	町内企業	299,000
	その他	320,000
雑入		32,519
□支出合計		**6,014,220**
舞台等設備費		351,516
電源電灯工事費		800,000
音響設備費		80,000
会議費		14,320
通信費		43,790
消耗品費		614,539
広報費		100,685
会場賄い費		1,166,745
花火経費		2,000,000
クリーニング料		84,290
抽選会		441,155
ちびっ子広場費		273,840
お神輿保険料		25,840
損害保険料		17,500
◇次回繰越金		**1,147,709**

町のお知らせテレホンサービス「テレドーム」をご利用下さい。

屋外放送が聞き取れなかったことはありませんか？そんな時は電話で緊急放送などの内容を聞くことができます。

0180－992－303

※恐れ入りますが通話料はご負担願います。

選挙ポスター30点を選定

総務課　内線212

選挙啓発ポスターの町審査が9月11日、役場会議室で行われ、県審査に臨む小・中学校から30点の作品が決まりました。選挙啓発の一環として、県選挙管理委員会などが主催し、毎年行っているもので、小・中学生356人からの応募がありました。

青柩展新人賞等多数受賞した小林孝至さん（千津井）や恩田町長、選挙管理委員等が審査にあたり、事前に各学校単位で選考した東小学校15点、西小学校37点、中学校24点の中から次のかたがたが選ばれました。

（敬称略）

【小学校の部】

▽今成美緒（東小2年）▽藤野友翔（西小1年）▽野中慈永（西小1年）▽吉田　絹（西小2年）▽小磯裕哉（西小3年）▽関口悠華（西小3年）▽菊地優李（西小3年）▽野中蒼生（西小4年）▽金子泰士（西小4年）▽篠木亜里壽（西小5年）▽野本麻衣（西小5年）▽荒川愛奈美（西小6年）▽石塚希実（西小6年）▽柿沼千鶴（西小6年）▽新井貴成（西小6年）

【中学校の部】

▽木村　駿（1年）▽青山美緒（1年）▽江原瑞姫（1年）▽星野大河（1年）▽森谷　梓（1年）▽渡邉耀大（2年）▽石原杏那（2年）▽内田美希（2年）▽今泉直美（2年）▽蓮見　崚（2年）▽小暮菜穂（2年）▽上野恵美（3年）▽須藤直矢（3年）▽木村美咲（3年）▽山本沙也加（3年）

審査風景

こども園　80・7711

同休暇などが明けた後に保育に欠ける

③昼間、家庭内で家事以外の仕事に常時従事している

④母親が、妊娠中または出産後まもない（産前2か月、産後3か月）

⑤疾病または障がいがある

⑥病人や心身障がい者を常時看護している

⑦火災・風水害・地震などの災害に遭い、その復旧に当たっている

【こども園施設見学】

□日時　10月21日(火)・22日(水)　午前9時～午前11時30分、午後3時～午後5時

自由にご見学ください。

※詳しくは、こども園へ。

下水道への理解を深める

下水道まつり

9月28日、 明和水質浄化センターで下水道まつりが行われました。

これは下水道への理解を深め下水道の普及を図ろうと行われているもので、施設見学のほか汚水が浄化される仕組みの説明。子ども向けに風船や水ヨーヨーなどの模擬店も設けられ、来場した子どもたちは、楽しみながら下水道について学んでいました。

下水道まつりを楽しむ子どもたち

明和のナシで事故もナシ

事故ナシ（梨）運動・ノーポイ運動

明和の梨で事故もごみも無し…と町特産の梨を配って、事故防止とごみの投げ捨て防止を呼びかける運動が9月25日、田島の梨街道で行われました。事故ナシ運動は、秋の全国交通安全運動に合わせて実施。交通安全協会婦人部、環境保健委員や西小交通少年団が街頭に立ち、梨を渡して安全などを呼びかけました。「事故に気をつけてください」と梨を渡すとドライバーは「ありがとう」と笑顔で受け取っていました。

梨を渡して安全を呼びかける児童

知的障がい者により一層の理解を

第36回福祉パレード

メッセージを読み上げる和田会長

館林・邑楽ブロック福祉パレードが知的障害者月間中の9月9日に役場町民プラザで開かれ、知的障がい者やその家族、そして関係者が知的障害について、より一層の理解と協力を訴えました。

和田会長は「知的障がい者が地域の中で自分らしく生きるためには、本人の努力とそれを支える地域のかたがたの協力が必要」と出迎えた恩田町長や猪股議長、町関係者らにメッセージを伝えました。

南大島区が国土交通大臣表彰

優良道路愛護団体等表彰

国土交通大臣と県知事からの表彰状を手にする蓮見区長

9月5日、平成20年度優良道路愛護団体等表彰式が群馬県庁で行われ、南大島区が常に道路の美化に努めているとして国土交通大臣から表彰されました。また、県知事から道路愛護団体特賞も受賞しました。蓮見行男区長は「南大島区は面積が広く7集落に分かれていますが、住民のまとまりがあり、道路や水路等の清掃も一致団結して行っているので評価されたのだと思います」と話していました。

Photo TOPICS

学年を越えて交流を深める

中学校体育祭、東西小学校運動会

9月11日、明和中学校で体育祭が、9月20日には東・西小学校で運動会が開催されました。

中学校生徒会のスローガンは、「疾風（つっぱし）れ！　優勝目指していざ出陣！！」。全校生徒が赤・青・黄の３チームに分かれて点数を競い、競技が行われるたびに、各チームから熱い声援が送られ、学年を越えて交流を深めていました。蒸し暑い日となりましたが、工夫を凝らしたプログラムが多数用意され、競技する側も観戦する側も体育祭をとても楽しんでいました。

東小学校児童会のスローガンは「あきらめず　前に進めば　優勝旗！」。プログラムには親子競技や老人会とのふれあい競技が多く取り入れられ、家族や地域の人たちとのふれあいを大切にした運動会となりました。

西小学校児童会のスローガンは「全力で　力の限り　最後まで」。さくら団・つつじ団・ポプラ団と学年を越えた団対抗競技で高学年から低学年まで心を一つにしてベストを尽くす、思いやりと元気あふれる運動会でした。

上　跳べ！孫悟空（中学校）
左　西小ソーラン（西小）
下　ぐるぐるタイフーン（東小）

元気いっぱいの運動会

こども園運動会

9月28日、ふるさとの広場でこども園運動会が行われました。

未満児から年長児までの園児約320人がお父さん、お母さん、祖父母らの見守る中、元気いっぱいに走ったり踊ったりしました。保護者らはカメラやビデオで撮影しながら我が子の成長ぶりにほほ笑んで、大きな声援を送っていました。

玉入れをする園児たち

楽しく親睦を深めて

総合福祉スポーツ大会

ピンポン玉を落とさないように（スプーンレース）

9月27日、第10回町総合福祉スポーツ大会が社会体育館で開催されました。

町内の高齢者、心身障がい者、母子・寡婦家庭等のかたたちが一堂に会し、スポーツを通して楽しく親睦を深め福祉の向上を図ろうとするものです。

約400人の参加者は、和気あいあいとした雰囲気の中、スポーツの秋を満喫していました。

教育委員会情報

ふるさと産文寄席が開催されました

立川談四楼さん

9月14日、ふるさと産業文化館で「ふるさと産文寄席」が開催されました。町内の有志らで組織する明和町芸能を楽しむ会（山平薫会長）が主催して行われたもので、来場した大勢の人達が邑楽町出身の落語家立川談四楼さんらの寄席を楽しみました。来場者は「身近で寄席が楽しめてほんとうによかった」と話していました。

【海洋センター】

秋季成人アクア健康まつり

□**日時**　11月16日(日)　午前10時～正午
□**会場**　海洋センター
□**対象**　成人男女
□**講師**　森下直子さん（日本エアロビック連盟）
□**内容**　水中ウォーキング・アクアビック
□**定員**　50人
□**参加費**　無料
□**申込期間**　10月19日(日)～11月2日(日)
□**申込方法**　海洋センターへ直接申し込む
□**参加費**　無料
□**申込期間**　10月19日(日)～11月23日(日)
□**申込方法**　社会体育館へ直接申し込む

第11回町民マラソン大会

□**日時**　12月7日(日)　午前8時受付
□**場所**　ふるさとの広場
□**対象**　町内在住・在勤・在学者（18歳未満は保護者の誓約書が必要）
□**参加費**　無料
□**申込期間**　10月26日(日)～11月23日(日)
□**申込方法**　社会体育館へ直接申し込む

町体育指導委員と一緒に軽スポーツ

□**日時**　11月8日(土)　午前9時30分～午前11時30分
□**場所**　西小学校
□**内容**　グラウンドゴルフ等
□**対象**　小学生以上の町内在住・在勤者
□**参加費**　無料
※前日までに社会体育館へお申し込みください。

【社会体育館】

第10回町民ウォーク&ウォーク

□**日時**　11月30日(日)　午前8時30分集合（小雨決行）
□**場所**　ふるさとの広場
□**コース**　約8.5㎞
□**対象**　町内在住・在勤者（小学3年生以下は保護者同伴）

吹き矢で、楽しみながら健康に！

白井　髙さん

9月4日から4週間にわたり、中央公民館でスポーツ吹き矢教室が開かれました。スポーツ吹き矢とは、筒に息を吹き込んで矢を飛ばし、5～10ｍ離れた的に当てて点数を競う競技です。

教室に参加していた白井髙さん（南大島）は「先生の上手なご指導で、吹き矢のフォームづくり、腹式呼吸の重要性と健康への効果、的に当てるための気持ちの持ち方など、具体的にしかも個別に教えていただきました。矢の一本ごとに徐々に的の中心に近づいてゆく感覚は次の矢への期待にわくわくするものを感じました。一日の講習の終わりには純粋で素朴な充足感に満たされる本当に有意義な講習会であったと感謝しています」と嬉しそうに話してくれました。

南大島地区では吹き矢の用具を2セット購入し、高齢者を中心に20人程が集まり先生の指導をうけ、練習を始めたそうです。「練習の成果を競技だけでなく、集中力の強化と健康の維持にも役立てたい」と意気込みを語っていました。

スポーツ吹き矢教室の様子

●教育委員会・中央公民館 ☎84・4491 ●海洋センター ☎84・5511 ●社会体育館 ☎84・4626

Information

Book 図書館情報

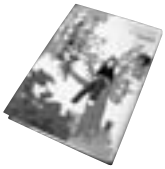
明和町図書館から10月のおすすめ図書

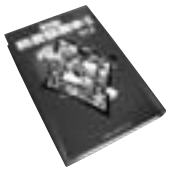
●開館時間　午前9時30分～午後6時15分
●休館日　毎週月曜日・年末年始

◇幼児～小学校低学年
はっきよい畑場所
かがくい ひろし
野菜たちの大相撲が始まるよ。結びの一番は両横綱の手に汗にぎる大相撲。
さて、軍配は？

◇小学生
ま夏の夜は、たんけん！ 3年1組ものがたり 3
後藤 竜二 作
福田 岩緒 絵
真夜中にピアノが鳴るという音楽室。だれもいない学校は、こわい。でも、ぼくは修行して強くなりたかった。3年1組たんけん隊出発します！

◇中学生～一般
エマ・ジーン・ラザルス、木から落ちる
ローレン・ターシス 作
部谷 真奈実 訳
同級生にまじわろうとしないエマ・ジーン。まわりからどう思われているかが気になってしかたないコリーン。ふたりの道が交差したとき、いろんなことが変わりはじめた。





◇一般
別冊図書館戦争 Ⅱ
有川 浩
「そんで、結局あの人たちは？」熱血バカ・笠原郁と怒れるチビ・堂上篤、そして気になる「あの」ペアのその後を熱く描く！

図書館映画サロン

今月の映画　植村直己物語

5大陸最高峰を征服し、マッキンリー登頂後に消息を絶った世界的冒険家、植村直己の生涯。
□日時　10月26日(日)　午後1時30分
□場所　ふるさと産業文化館
□入場料　無料
※詳しくは、ふるさと産業文化館へお問い合わせください。

スポーツ大会結果

第9回町民マラソンテニス大会
延べ94人が参加し、なしとぶどうの2チームに分かれて対戦を行い、なしチーム120点、ぶどうチーム108点で、なしチームが勝利をおさめました。

第10回町民グラウンドゴルフ大会
優　勝　渋澤ろく
準優勝　小林保子
第3位　畠本りつ子

第10回町民パークゴルフ大会
男子の部優勝　滝口清郎
女子の部優勝　小松原弘子
小中学生の部優勝　藤林佑介

藤林　佑介さん

小松原　弘子さん

滝口　清郎さん

「第10回明和町民野球大会」の中止に伴う練習試合
チャノキ13―6ブロッサム

第11回町民サッカー大会
優　勝　ブロッサム
準優勝　のどごしFC
第3位　FCレッドリボン
明和FCU-50

第10回町民バレーボール大会
男子優　勝　明和排球会A
準優勝　明和排球会B
女子優　勝　クイーンズ
準優勝　明和クラブ

クィーンズの皆さん

明和排球会Aの皆さん

第23回明和町長杯野球大会
優　勝　矢島野球クラブ

第10回町民バドミントン大会
男子の部
優　勝　田部井・吉永組
準優勝　江森・菊池組
第3位　田中・高橋組
女子の部
優　勝　志村・三田組
準優勝　岡田・江森組
第3位　今泉・鈴木組
男女ミックスの部
優　勝　菊地・岡田組
準優勝　江森・江森組
第3位　中野・中村組

菊地・岡田組

志村・三田組

田部井・吉永組

●ふるさと産業文化館・図書館 ☎84・5555

みんなの広場

みんなの声

このコーナーでは、皆さんからお寄せいただいた「みんなの声」とその回答の一部を掲載します。なお、スペースの都合で内容は、簡略化させていただくことがあります。

Q 朝6時30分の放送はやめてほしいと思います。会社員の私としては土・日の睡眠はとても貴重です。気持ちよく眠っているのに、必ず朝の放送で起こされてしまいます。夕方の6時30分の放送だけでいいのではないでしょうか。
ご検討をお願いします。

（新里・女性）

A ご意見ありがとうございます。
屋外放送は、町から毎日朝と夜の定時放送（6時30分）のほか、火災発生、尋ね人、学校行事、各種大会などの随時放送を屋外スピーカーを通して放送しています。屋外スピーカーの近くのかたは音が大きい、また遠くのかたは聞こえにくいなどのご意見をいただいております。
皆さんからのご意見を踏まえて、放送時間や内容、放送施設の老朽化に伴う情報伝達手段等について検討しているところですので、もう少しお時間をいただきたいと思います。

（企画課）

※「みんなの声」は、役場庁舎内の掲示板にも掲示しています。

ぼくわたし 虫歯ないんだよ!!

3歳児健診で虫歯のない子を掲載しています。

増田悠斗（ゆうと）くん（下江黒）

館野里帆（りほ）ちゃん（新里）

角田　葵（あおい）くん（新里）

横尾瑠衣（るい）ちゃん（新里）

小野峻輔（しゅんすけ）くん（中谷）

坂上翔琉（かける）くん（中谷）

はいポーズ

平澤　薫（かおり）ちゃん

1歳10か月　新里
H18年11月17日生まれ

元気いっぱい遊んで、笑顔いっぱい育ってね♬

（家族より）

中西幸聖（ゆきと）くん

2歳10か月　中谷
H17年12月1日生まれ

明るく元気なゆきちゃん♡のびのび育ってね♬

（家族より）

※はいポーズは、3歳児以下のお子さんを掲載しています。掲載をご希望されるかたは、企画課にご連絡下さい。

社交ダンスで ハツラツと

～明和社交ダンス愛好会～

町民リポーター
野本利一
（新 里）

いつまでも若々しく、ハツラツと過ごしたい。誰もがそう願っていると思います。社交ダンスをと通してそれを実践している人。明和町の社交ダンスの先駆的指導者の小田木邦夫さん、富子さんご夫妻を取材させていただきました。

小田木邦夫さん、富子さんご夫妻

26年余り、毎週金曜日の夜7時から中央公民館で20名の人達が明和社交ダンス愛好会に所属して団体レッスンに励んでいます。「特に高齢者の方がダンスをすることで、介護を必要としない元気なお年寄りが増えれば、本人はもとより家族の方も明るくなるし、医療費の削減にもなり一石二鳥でしょう」富子さんは強調します。

ここで、社交ダンスについて少し説明しましょう。社交ダンスは、ラテン系（アメリカ）とスタンダード系の二つの系統に分けられます。ラテン系には、①ルンバ②チャチャ③サンバ④ジャイブ⑤パソドブレの5種目があり、スタンダード系には、①ワルツ②タンゴ③スロー④クイック⑤ウィンナーワルツの5種目があります。あわせて10種目あります。

小田木ご夫妻に社交ダンスを楽しむためのコツを伺ってみました。「第一に初級者や中級者、上級者で習得する種目が違うので、初級者の時にしっかりと基礎を覚えることが肝要で上達の近道ですね。第二に異性を絶えず意識することです。これは元気で長生きする秘訣でもあります。身だしなみや言葉遣いに注意し好感を持たれるようにして、敬愛の心、機敏な行動も大切でしょう。また、ダンスをするときは、背筋を伸ばしてよい姿勢を保つことも若々しくいられる秘訣です。第三に親睦を図ることです。親しい友人、知人をたくさん作り人生を明るく楽しくして、地域に友好の輪を広げていくことですね」と語ってくれました。

練習に励む明和社交ダンス愛好会の皆さん

実は、私自身社交ダンスを始めて5年目なのですが、特にルンバのステップの中の「バリエーション」に興味を持ちたくさん覚えました。最初は“アイーダ”や“アレマーナ”から始め、最近では“ホッキーステップ”等へとステップアップしています。大切なことはすぐにメモを取って記憶し、頭と体をフル活用しながら楽しめる社交ダンスに魅力を感じ、また、会員の皆さんの努力している姿を見て、先生と生徒の間に深い信頼関係が構築されているなと感じています。私は取材させていただき特に感じたことは、社交ダンスを楽しんでいる人達が、元気で明るく長生きして、親しい友人を作り、結果的に医療や介護のお世話にならず花鳥風月の心で人生を送れることが共通の目的と認識し共感しました。

掲示板

お知らせ

第11回文化祭を開催します

ふるさと産業文化館 ☎84・5555

□**日時** 11月1日(土)～3日(月) 午前10時～午後6時（3日は午後1時まで）
□**場所** ふるさと産業文化館
□**内容**
・菊花展（図書館南側） 10月30日(木)～11月3日(月)
・作品展（研修室1・2、ホワイエ） 11月1日(土)～3日(月)
・芸能発表（ホール） 11月2日(日) 午前10時～
・カラオケ発表会（ホール） 11月2日(日) 午後1時
・将棋コーナー（歴史展示コーナー前） 11月2日(日) 午前10時
※詳しくは、ふるさと産業文化館へ。

健康まつりを開催します

健康づくり課 ☎84・3111

□**日時** 11月2日(日) 午前10時～正午
□**場所** 保健センター
□**内容** 健康相談コーナー、ちびっこコーナー、豆つかみコーナー・試食コーナー、歯科相談コーナー、かみかみコーナー、のびのび運動コーナー
※各コーナーとスタンプラリーではプレゼントを用意しています。

事業主のかたは永年勤続優良従業員の推薦を

経済課 ☎84・3111

町では、商工会・労使教育委員会との共催により、町内事業所の永年勤続優良従業員表彰式を開催いたします。
□**日時** 11月20日(木) 午後6時30分
□**会場** 役場会議室
□**対象** 永年にわたり町内の同一事業所に勤務し、地域産業の発展に尽力し、他の従業員の模範となっている、勤続30年以上、20年以上、10年以上のかた
□**負担金** 被表彰者一人につき3000円（記念品代として）
□**申込期限** 10月31日(金)
□**申込方法** 事業主のかたが推薦書（経済課または商工会に用意してあります）を経済課または商工会へ提出して申し込む
※詳しくは、経済課（内線152）または、商工会（☎84・3130）へ。

水道量水器交換を行います

建設水道課 ☎84・3111

11月中に次の地区を対象に、法定の8年を経過する水道量水器の交換を行います。なお、対象となるお宅には10月中に通知をいたします。
交換は町内の指定給水装置工事業者が伺い交換させていただきますが、その際、宅内に立ち入りますのでご理解とご協力をお願いいたします。交換は無料です。
□**対象地区** 中谷・梅原・川俣・須賀・大輪・入ケ谷・矢島・大佐貫
□**指定給水装置工事事業者** 石崎水道工業所・㈱大川工業・㈲金子水道設備・島田設備工業㈲・冨塚水道工業所・松本水道設備
※詳しくは、建設水道課（内線174）へ。

NHK放送受信料の免除基準が変わりました

住民福祉課 ☎84・3111

10月から免除基準が次のとおり改正されました。
□**全額免除** 障がい者（身体障がい者、知的障がい者および精神障がい者）が世帯構成員であり、世帯全員が市町村民税（住民税）非課税の場合
□**半額免除** 視覚・聴覚障がい者が世帯主の場合に、半額免除となります。また、重度の障がい者（身体障がい者、知的障がい者および精神障がい者）が世帯主の場合
※対象となるかたは、手帳（身体障害者手帳等）と印鑑をお持ちになり、住民福祉課へ申請してください。詳しくは、住民福祉課（内線144）へ。

定期相談・健診

【町の無料法律相談】
□**日時** 11月10日(月) 午前10時～正午
□**場所** 役場委員会室
□**対象** 明和町民
□**担当** 丸山弁護士
□**受付期間** 11月1～8日までに総務課へお申し込みください（予約制）

【人権・行政・心配ごと相談】
□**日時** 11月17日(月) 午前10時～午後3時
□**場所** 役場会議室

【年金相談】
※11月はありません

【交通事故相談】
□**日時** 11月7・21日(金) 午前10時～午後4時
□**場所** 太田市役所

【健康相談】
□**日時** 11月4日(火) 午前9時30分～午前10時30分受付
□**場所** 保健センター
□**対象** 乳幼児・成人

【乳幼児健診】
□**日時** 11月13日(木) 午後1時～午後2時受付
□**場所** 保健センター
□**対象** 18年11月生、19年11、20年1・4・7月生

おもちゃドクターがやってきます

住民福祉課 ☎84・3111

ご家庭でこわれたおもちゃがありましたら『おもちゃの病院』へお持ちください。

□**日時** 10月25日(土) 午前10時～正午
□**場所** 東部児童館
□**定員** 15人（先着順）
□**参加費** 修理の費用は基本的には無料ですが、部品を交換した場合は実費となります
□**申込期限** 10月20日(月)
□**申込方法** 住民福祉課へ電話で申し込む

※詳しくは、住民福祉課（内線144）へ。

扶養親族等申告書の提出を忘れずに

健康づくり課 ☎84・3111

老齢年金は所得税法により「雑所得」として課税の対象となります。支払われる年金から各種の控除を行い、残りの額から所得税が差し引かれるしくみとなっています。

各種の控除を受けるためには、毎年10月下旬から11月上旬にかけて社会保険業務センターから送られる「扶養親族等申告書」に、必要事項を記入して期限までに必ず提出してください。

「扶養親族等申告書」が送られる老齢年金受給者は、次のとおりです。

・65歳以上で158万円以上の年金を受けている人
・65歳未満で108万円以上の年金を受けている人

この申告書を提出しないと、扶養控除等の控除が受けられず、公的年金控除の額も定率（年金の支給額の25%）となり、税金が多く徴収されてしまうことがありますので、忘れずに提出しましょう。

なお、障害年金や遺族年金には税金がかかりませんので、これらを受給しているかたには扶養親族等申告書は送られません。

※詳しくは、ねんきんダイヤル（☎0570・05・1165）、または、太田社会保険事務所（☎49・3712）へ。

男性のための食生活講座が開かれます

健康づくり課 ☎84・3111

□**日時** 10月30日(木) 午前10時～午後1時
□**場所** 中央公民館
□**内容** 健康的な食生活についての話と簡単な調理実習
□**対象** 町内在住の男性
□**募集人数** 20人（先着順）
□**参加費** 無料

※当日は、エプロン、三角巾（帽子でも可）、タオルをご持参ください。詳しくは、健康づくり課（内線123）へ。

知っていますか？建退共制度

(独)勤労者退職金共済機構 ☎03・5400・4316

建退共制度は、建設現場で働くかたのために「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

※詳しくはホームページ（「建退共」で検索）をご覧になるか、建退共群馬県支部（☎027・252・1666）へ。

卸売市場で朝市を開催します

館林市総合卸売市場(株) ☎75・3511

□**日時** 10月26日(日) 午前7時～10時（品切れまで）
□**場所** 館林市総合地方卸売市場

※駐車場は同市場および消防署北分署へお願いします。

邑（むら）の映画会が開催されます

中央公民館 ☎84・4491

第1部
・「花折り」 川本喜八郎監督
・「木を植えた男」 フレデリック・バック監督（カナダ）
・「赤い風船」 アルベール・ラモリス監督（フランス）
・講演「小栗康平監督講演会」

第2部
・「泥の河」 小栗康平監督

□**日時** 11月3日(月) 午後0時30分～午後4時35分
□**場所** 邑楽町中野小学校
□**入場料** 大人1000円、高校生・大学生500円、子ども300円

※チケットは、中央公民館、ふるさと産業文化館、海洋センターで販売しています。

町政地区別懇談会の説明資料の訂正について

企画課 ☎84・3111

町政地区別懇談会（5月～6月実施）の事業概要説明の中で、平成19年度予算児童生徒一人当たりの教育費について、数字のとらえ方が不適切でしたので訂正します。

※明和町の児童生徒一人当たりの教育に係る予算は、109万3700円から42万8400円となります。

超速戦士 G-FIVE が来るよ！

町制施行10周年記念事業

明和町産業祭

町では、町制施行10周年事業第7回明和町産業祭を開催します。子どもからお年寄りまで楽しめる催し物が盛りだくさんです。皆さんのご来場をお待ちしております。

□**期日** 11月2日（日） ※雨天決行
□**時間** 午前9時～午後2時30分
□**場所** 役場ほか
□**催し物** 企業紹介展示即売コーナー、模擬店コーナー、来場者抽選会、ミニSL乗車コーナー、フリーマーケット等

※詳しくは、経済課（内線153）へ。

募集します

地場産大豆を使った料理教室

健康づくり課 ☎84・3111

□日時　11月5日(水)　午前9時30分～午後1時（受付・午前9時15分～9時30分）
□場所　中央公民館
□対象　町内在住者
□人数　25人
□参加費　無料
□申込期限　10月24日(金)
□申込方法　健康づくり課へ電話で申し込む
※詳しくは、健康づくり課（内線123）へ。

フリーマーケットへ出店しませんか

環境課 ☎84・3111

□日時　11月2日(日)　午前9時～午後2時30分（雨天の場合は中止）
□場所　ふるさと産業文化館南側
□対象　町内在住・在勤者
□募集数　20組程度（申込多数の場合は抽選）
□参加費　無料
□申込期限　10月24日(金)
□申込方法　環境課へ直接、または電話で申し込む
□出店・販売制限
・生き物・食品・薬・危険物は除きます
・店舗スペースは、乗用車1台分程度
・未成年者の参加はお断りします（保護者同伴は可）
・業者の参加はお断りします
※詳しくは、環境課（内線162）へ。

認知症サポーター養成講座

地域包括支援センター（健康づくり課内） ☎84・3111

認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」を養成します。
□日時　10月30日(木)
□時間　午後1時30分～4時
□場所　邑楽町役場
□対象　町民のかたならどなたでも
□内容　劇（認知症を知ってみよう）と講話（認知症サポーターとは）
□参加費　無料
□定員　50人（先着順）
□申込期限　10月27日(月)
□申込方法　地域包括支援センターへ、電話で申し込む
※受講者全員に、認知症サポーターであることを示す『オレンジリング』（ブレスレット）を贈呈します。詳しくは、地域包括支援センター（内線126）へ。

介護予防サポーター養成講座

地域包括支援センター（健康づくり課内） ☎84・3111

地域で介護の必要な人や家族を応援してみませんか。
□日時　▼初級講座　11月19日(水)　午前9時30分～正午
▼中級講座　11月26日(水)、12月3日(水)、12月10日(水)　午前9時30分～正午
□場所　大泉町文化むら
□対象　邑楽郡内在住者でボランティアとして活動する意欲のあるかた
□内容　口腔ケア・栄養改善・認知症の理解と予防、運動機能の向上（介護予防の運動指導・体操・評価とトレーニング）
□定員　25人（先着順）
□費用　無料
□申込期限　11月7日(金)
□申込方法　地域包括支援センターへ電話で申し込む
※受講者には認定証が贈られます。詳しくは、地域包括支援センター（内線126）へ。

自慢の物産品を展示しませんか

経済課 ☎84・3111

町では、産業祭の開催にあわせて町内物産の展示品を募集します。
□展示期間　10月27日(日)～11月6日(木)
□場所　町民プラザ（役場1階）
□内容　町内の農産物・工業製品等の展示
□募集期限　10月20日(月)
□申込方法　経済課へ電話で申し込む（申込多数の場合は抽選となります）
※搬入・搬出方法等は、経済課（内線153）へ。

ベビーマッサージ教室を開催します

健康づくり課 ☎84・3111

□日時　11月18日(火)　午前10時
□場所　保健センター
□対象　妊婦および1歳未満の乳児
□人数　15人（先着順）
□用意する物　バスタオル2枚、必要によりミルクなど
□申込期限　11月7日(金)
□申込方法　健康づくり課へ電話で申し込む
※詳しくは、健康づくり課（内線122）へ。

入札結果

▼建設水道課

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・10・6工区）
工事場所　南大島地内
予定価格　1780万円
落札金額　1720万円
請負業者　小曽根建設(株)

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・7・20工区・その1）
工事場所　中谷地内
予定価格　1780万円
落札金額　1720万円
請負業者　新和建設(株)

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・11・14工区・その1）
工事場所　新里地内
予定価格　1720万円
落札金額　1670万円
請負業者　斎藤建設工業(株)

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・11・9工区）
工事場所　江口地内
予定価格　1720万円
落札金額　1675万円
請負業者　(有)司建設

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・11・13工区）
工事場所　新里地内
予定価格　1590万円
落札金額　1560万円
請負業者　真仁田土建㈱

公共下水道事業明和1号幹線管渠築造工事（20・12・2工区）
工事場所　大佐貫地内
予定価格　2400万円
落札金額　2320万円
請負業者　荒井建設㈱

町道3・216号外1線舗装新設工事
工事場所　須賀・外1地内
予定価格　250万円
落札金額　240万円
請負業者　荒井建設㈱

町道3・147号外2線舗装新設工事
工事場所　矢島地内
予定価格　300万円
落札金額　289万円
請負業者　㈲司建設

町道18号外1線側溝整備工事
工事場所　川俣・外1地内
予定価格　600万円
落札金額　586万円
請負業者　㈲司建設

上水道石綿セメント管布設替工事
工事場所　斗合田地内
予定価格　1500万円
落札金額　1460万円
請負業者　荒井建設㈱

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・12・13工区・その1）
工事場所　大佐貫地内
予定価格　870万円
落札金額　855万円
請負業者　尾崎建設㈱

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・7・20工区・その2）
工事場所　南大島地内
予定価格　1000万円
落札金額　970万円
請負業者　真仁田土建㈱

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・8・4工区・その2）
工事場所　南大島地内
予定価格　1650万円
落札金額　1600万円
請負業者　原工業㈱

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・12・2工区）
工事場所　大佐貫地内
予定価格　1780万円
落札金額　1720万円
請負業者　河本工業㈱

公共下水道事業枝線管渠築造工事（20・11・3工区）
工事場所　江口地内
予定価格　1780万円
落札金額　1725万円
請負業者　小曽根建設㈱

公共下水道事業枝線管渠実施設計・路線測量業務委託（20・14区）
工事場所　田島地内
予定価格　1700万円
落札金額　1580万円
請負業者　関東測量㈱

町道2・295号線　歩道設置工事
工事場所　新里地内
予定価格　2120万円
落札金額　2050万円
請負業者　㈲明石工業

町道4号外3線　道路改良工事
工事場所　南大島・外1地内
予定価格　3770万円
落札金額　3660万円
請負業者　荒井建設㈱

戸籍の窓

【こんにちは赤ちゃん】
石原　輝（薫・美紀子／新里）
岡田瑞姫（博之・弘子／新里）
堀ちなつ（英昭・香誉子／中谷）

【お悔やみ申し上げます】
松本義一　75　大輪　誠
柴﨑春雄　81　下江黒　三男
新井とし子　88　江口　邦夫

※戸籍の窓では、広報めいわへの掲載を希望した人だけ載せさせていただいています。また、掲載を希望されるかたは、企画課へご連絡ください。

まちの文芸

《遠富士支部》

宥（なだ）められ送りてくれし亡き兄の思い浮かびし月の夜空に
泉田　政子

雷鳴に明かりは消えて一人座せば土砂降る雨は滝のごとし
奈良　照子

木陰下キツネノカミソリ不意に開き朝（あした）の庭の新しくなり
原口美津子

鈍りたる鎌の刃粗砥（あらと）で削りつつ水路の斜面の雑草を刈る
福田　初江

足の筋折々痛みしびれるを老いのかげりと恐れおののく
野本みね子

写真家　野村誠一が選ぶ

ふるさと明和 フォトコンテスト

※入賞者の作品を掲載しています。（敬称略）

写真家 野村誠一先生

入　選

「祭りの宴」　　辻村　正純

ご存知ですか　～マンガ 明和の最前線～

町制施行10周年

作：おおつきみなと

※町の特徴ある事業や事柄をマンガで紹介します。

町の人口と世帯

（平成20年9月1日現在）

総人口	１１，６３７人	（－１１）
男	５，８５２人	（－７）
女	５，７８５人	（－４）
世帯数	３，７７３世帯	（－１）

※（　）内の数字は前月比

９月の救急車出動回数

◎急病……１８件
◎交通事故……　３件
◎その他……　６件
◎合計……２７件

休祝日当番医　必ず電話してから受診してください

期　日	明　和 千代田	館　林		館林邑楽全地区	
		内　科	外　科	小児科・内科	耳鼻科
10月12日(日)	館林地区と同じ	うえの医院 (72) 3330	小曽根整形 (72) 7707	小林内科 (88) 8278	－
10月13日(月)	－	安楽岡医院 (72) 0572	館林医院 (74) 2112	さくらｸﾘﾆｯｸ (72) 3855	－
10月19日(日)	館林地区と同じ	横田胃腸科 (72) 4970	最上胃腸科 (74) 3763	星野こども (小児科のみ) (70) 7200	川村耳鼻 (72) 1337
10月26日(日)	福田ペイン (84) 1233	大石内科 (74) 2362	澤田皮膚外科 (70) 7703	こやなぎ (小児科のみ) (80) 2220	－
11月 2日(日)	館林地区と同じ	ゆたか医院 (73) 7308	慶友整形 (72) 6000	横田医院 (72) 0255	今村ｸﾘﾆｯｸ (70) 2221
11月 3日(月)	－	橋田内科 (72) 0001	海宝病院 (74) 0811	益田小児科 (62) 5535	－
11月 9日(日)	小西医院 (86) 2261	記念病院 (72) 3155	岡田整形 (72) 3163	たけい小児科 (小児科のみ) (76) 2525	－
11月16日(日)	館林地区と同じ	まりレディス (76) 7775	川島脳外 (75) 5511	長谷川ｸﾘﾆｯｸ (80) 3311	板倉耳鼻 (80) 4333

○診療時間は、午前９時～午後５時　（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）
○救急テレホンサービス（☎73・5699）：受診可能病院を紹介しています

歯　　科	夜　　間 （午後７時～10時）	緊　　急
館林邑楽歯科保健医療センター ☎73・8818 午前９時～正午・午後１時～３時	夜間急病診療所（内科・小児科） ☎73・2313（要電話確認） （日曜、国民の祝日、年末年始は休診）	館林厚生病院（内科・外科） ☎72・3140

●広報めいわは、自然保護のため再生紙と大豆油インキを使用し作成しています。

■発行／群馬県明和町役場　〒370－0795　群馬県邑楽郡明和町新里250番地1　■編集　企画課広報情報政策係
TEL0276・84・3111　FAX0276・84・3114　■URL　http://www.town.meiwa.gunma.jp　■Eメール info@town.meiwa.gunma.jp